



安全安心だより 号外

～登下校の子どもの安全をみんなで守ろう！～

子どもたちの味方 通学路の見守り お二人の紹介について

各地域で、登下校の子ども達の安全を守るためにたくさんの見守りボランティア（スクールガード）の方々が、子ども達のために街頭に立っておられます。

今回は、東雲小学校区で活動されているお二人のスクールガードをご紹介します。

お二人は、地域の高齢者クラブや町内会長等を兼任されている松田幸夫さん（78歳）と市交通安全推進協議会交通指導員平井敬一さん（71歳）です。



松田 幸夫さん



平井 敬一さん



お二人が活動してくださっている場所は、「聖アンデレ教会前（松山地方気象台前）の交差点」です。

この辺りは、住宅街を通る小・中・高校生の通学路で自転車・バイク・車の往来も多く交通事故の発生が心配な場所です。

交差点自体、カラー舗装され、グリーンベルトを設置するなど、通学路の安全確保の取組が施されていますが、特に東雲小学校、愛媛大学教育学部附属小学校各児童の登下校時の安全安心を守るために、平井さん、松田さん共に4年位前から自主的に見守りボランティアで月曜日～金曜日の毎日、

登校時：7～8時の間 下校時：15～16時30分の間見守り活動をしていただいています。

お二人のお話を伺うと、「今は、二人で頑張っているけれど、後々のことを考えると後継者がほしい。」とおっしゃっています。

松山地方気象台

聖アンデレ教会



平井さん

松田さん



保護者、地域のみなさんへ

登下校の時間帯は、保護者、地域のみなさんにとってもお忙しい時間だと思いますが、子ども達が安全に安心して登下校ができるように、少し見守りに目を向けてみませんか。毎日でなくても、できるときに、少しの時間でも、子どもたちに温かいまなざしとあいさつの声かけなどのご協力をお願いします。

※ スクールガードへの「ありがとうございます」「お疲れさまです」等ねぎらいの言葉かけは、見守り活動の励みになります。

～「子ども安全安心対策推進事業」に関するお問い合わせ等は～
松山市教育支援センター事務所（安全・安心担当）
電話：089-943-3205まで



～担当者のひとりごと～
サクラの便りが届き始めました。進級、進学と新年度を迎える準備に忙しくなりますし、縮こまっていた心もウキウキ、ワクワクし始めます。事故のない毎日を過ごしたいですね。